



古河市公明党

(質問者：渡辺 松男 議員)

市民の命を守る災害に強いまちづくりについて

問 ①ハザードマップの改訂内容②タイムライン等の情報の周知方法③マイタイムラインの推進について伺う。

答(市長) ①新たな浸水想定区域図は、最大規模の降雨を200年に1度から1,000年に1度の確率に変更し、より警戒レベルを上げている。②防災行政無線や防災・防犯メール等による情報

発信を行っている。③国土交通省が作成した楽しく簡単にマイタイムラインを作成できる逃げキッドを活用し進めていきたい。



子ども家庭総合支援センターについて

問 どのような機能をもっているのか。子育て支援の拠点として充実した内容を希望する。

答(市長) センター内には親子交流スペースを設置し、子どもの遊び場、施設に親しみを持ってもらう場の提供、また、全国的にも整備が進まない病児、病後児保育機能についても導入し

たいと考えている。

シティプロモーション課の設置について

問 新設のシティプロモーション課の規模、位置づけ、業務範囲等について伺う。

答(市長) 企画政策部内に置き、市の情報発信に係る総合的な企画および推進やフィルムコミッションなどで知名度アップを目指し、事業展開していく。広報担当係とプロモーション担当係の2係を予定している。

≪その他の質問≫

- ・市民協働について
- ・教育文化について
- ・生活環境について
- ・都市基盤について



古河維新の会

(質問者：増田 悟 議員)

市政運営の基本方針について

問 ①先導的プロジェクトの推進、周知手法②(仮称)南古河駅の設置についてどのように事業推進するのか③今後のスケジュール、以上3点について伺う。

答(市長) ①市の広報紙で特集記事を組むなどを予定している。②スピード感を持ちつつ、周知や説明は丁寧に行うなど、市民の理解を得ながら進めていく。

③大堤南部土地区画整理事業によるまちづくりの推進など地元の意見を踏まえ取り組んでいく。

高齢者福祉政策について

問 ①シルバー人材センターの役割と認識について②シルバー人材センターとの関係修復について③30年度の貸付金等の執行状況④31年度の支援の考え方、以上4点について伺う。

答(市長) ①高齢者の就業の確保を図り、社会参加活動の支援等を行うことにより、活力のある地域づくりに寄与するものと認識している。②今後も協議を重ね対応していく。③高齢者就業機会確保事業費補助金は、2回助成を行い、3月に3回目を

支払う予定である。④事業運用資金貸付金および補助金は30年度と同様に支援していく。

「安全で快適な古河(まち)をつくる」について

問 平成31年度より実施する①準中型免許等の取得費用助成②消防団応援の店、以上2点の概要について伺う。

答(市長) ①準中型免許およびオートマチック車からマニュアル車への免許取得費の全額を助成する。②団員および家族を対象とし、市が認定した店舗等でサービスを受けることができる。

